


























ステップ名称		手術前	入院1日 手術後
		1日目	
合併症	自覚症状		血尿がない
知識・理解	術前	手術前の絶飲食が守れる	
		術前準備が整っている	
		手術の心構えができています	
		予定通り手術を受けることができる	
	術後		異常の早期発見と対処ができる
	退院時		
入院時	入院環境に慣れ、検査の受け入れができる		
	本人及び家族が治療計画を理解している		
	本人及び家族が手術・麻酔について理解している		
第n病日			
観察項目		血尿（血尿スケール）	自尿
		残尿感	排尿障害
		排尿障害	血尿（血尿スケール）
		便意	残尿感
		不安	疼痛
		尿量	尿量
検査結果			
食事		 当日の朝食事可 AM10時まで飲水のみ可 禁飲食	 食事、歩行は覚醒次第可能です
安静度		 病棟内フリー	
排泄		 OPE室入室前に排尿	 ・排便確認（血便時はDrCall） ・腹満あれば導尿またはBa挿入 ・血尿スケール3以上の時はDrコール
清潔			
検査		 外来検査結果確認	 検体提出確認
治療処置		 オペ後ベッドにはフラットオムツ	
薬剤		 ソルアセトF500 術前 ソルアセトF500 術後① ソルアセトF500 術後② セファゾリン1g 手術室持参 セファゾリン1g 術後（18時に投与） メインは翌朝までキープ。基本内服薬の確認。抗凝固・抗血小板	 抗凝固・抗血小板薬以外は直ぐに再開OK。抗凝固薬は次回外来まで中止してください。
		 外来で手術オリエンテーション	 排便時無理な怒責をかけない
		 入院計画書	

説明・指導		 手術伝票確認	
		 手術後安静の必要性を指導	
		 手術承諾書・麻酔同意書回収確認	
		 手術後の必要物品の確認	
		 入院時オリエンテーション	
観察		 排尿障害 血尿 残尿感 排便 術前の不安 睡眠中	 自尿 排尿障害 血尿 残尿感 血便 疼痛 睡眠中
			 KT38.5℃以上の発熱はDrコールしてください。
糖尿病			
書類		 ・入院診療計画書 ・承諾書 ・麻酔同意書・説明書 ・生検説明書	
手術			
リハビリ			
カルテ			
転倒・転落			
自己管理			
条件付き指示		 発熱疼痛時 ①カロナール200 2錠 疼痛時 ①生食100ml+ソセゴン15mg+ア タラックスP25mg	 発熱疼痛時 ①カロナール200 2錠 疼痛時 ①生食100ml+ソセゴン15mg+ア タラックスP25mg
		尿閉時 導尿またはバルーン挿入（入りにくければDr 依頼）	尿閉時 導尿またはバルーン挿入（入りにくければDr 依頼）

術後1日目 退院日
2日目
異常の早期発見と対処ができる
退院が可能な状態であることを、本人・家族が理解している
退院後の留意点が理解できる
退院に対して不安がない
問題なく退院できる
自尿
排尿障害
血尿（血尿スケール）
残尿感
疼痛
尿量
 常食または治療食
 フリー
 ・排便確認（血便時はDrCall） ・腹満あれば導尿またはBa挿入 ・血尿スケール3以上の時はDrコール
 シャワー可
 排便時無理な怒責をかけない
 退院証明書

 服薬指導
 10時退院
 血尿、下血、発熱などの症状があったら病院に相談してください。
 自尿 排尿障害 血尿 残尿感 血便 疼痛 睡眠中
 KT38. 5°C以上の発熱はDrコールしてください。
 発熱疼痛時 ①カロナール200 2錠 疼痛時 ①生食100ml+ソセゴン15mg+ア タラックスP25mg